



2025年3月31日

各位

会社名 株式会社 プラコー
代表者名 代表取締役社長 古野 孝志
(東証スタンダードコード6347)
問合せ先 執行役員経理部部长 早川 恵
電話 048-798-0222

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年3月31日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績動向等を踏まえ、2025年2月14日に公表した2025年3月期通期連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)を下記の通り修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 2025年3月期通期連結業績予想数値の修正(2024年4月1日~2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 2,379	百万円 74	百万円 68	百万円 78	円銭 8.87
今回修正予想(B)	2,213	△106	△113	△126	△14.08
増減額(B-A)	△166	△180	△181	△204	
増減率(%)	△7.0	—	—	—	

(注) 2024年3月期は連結決算を行っていないため、対前年増減率を記載しておりません。

2. 修正の理由

2025年3月期の通期連結業績予想につきましては、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益が前回発表予想を下回る見込みです。

この要因は、前回公表時に予定していた複数の受注案件が失注したこと、並びに、予想以上のコスト増により収益が悪化したためです。

売上高につきましては、複数の受注案件の失注及びブロー成形機事業の受注減少により166百万円減少する見込みです。

利益面につきましては、営業利益は売上高の減少、予想以上の仕入原価の増加及び前期の大型リサイクル事業の残工事費用が当期に68百万円発生したこと、並びに、貸倒引当金繰入額の計上18百万円が発生することにより180百万円減少し、営業損失106百万円となる見込みです。経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記の理由により経常損失、当期純損失となる見込みです。

この状況を踏まえ2025年3月期通期連結業績予想を見直すことといたしました。

しかしながら、大型リサイクル事業の残工事は完了したこと、並びに、コスト上昇要因についての対策も行ったことから、来期の収益は回復すると思われま。

なお、配当予想につきましては前回予想からの変更はありません。

(注) 上記の業績予想は、現在入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予定数値と異なる可能性があります。

以上